武蔵村山市子育て支援に関するニーズ調査

就学前のお子さんの保護者の皆様へ

ご協力のお願い

皆様には、日頃より市政の推進についてご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。 武蔵村山市では、子ども・子育て支援法に基づき、令和2年3月に「武蔵村山市第二期子ども・ 子育て支援事業計画(令和2年度~令和6年度)」を策定し、「みんなで子育て、支えあい、うる おいのあるまち武蔵村山市」の実現に向けて市の子どもと子育て世帯への支援の充実を図ってま いりました。この計画は5年ごとに作成する計画となっており、現在、市では次の5年間(令和 7年度~令和11年度)を対象とした次期の計画策定に向けて準備を進めているところです。

そしてこのたび、計画策定にあたって、市民の皆様の教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望、子どもと子育て世帯を取り巻く状況などを把握するため、この調査を実施することといたしました。

この調査は、住民基本台帳から小学校就学前(0~5歳)のお子さん 1,000 名を無作為に選び、 その保護者を対象にお願いするものです。ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、 回答者の方が特定されたり、ご回答内容が他に漏れたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月 武 蔵 村 山 市

ご記入にあたってのお願い

- 1. 封筒のあて名のお子さんについて、お子さんの保護者の方がお答えください。この調査では、封筒のあて名のお子さんのことを「お子さん」と書きます。
- 2. 質問には令和5年11月1日現在の状況でお答えください。
- 3. あてはまる答えの番号を○(1つ、もしくは、あてはまるものすべて)で囲んでください。数字を記入する質問では枠内に数字を記入してください。○をつける数や、数字の記入のしかたは、それぞれの質問文や、質問文の後ろの()に書いてあります。「その他」を選ばれた場合は、後の()の中にその具体的な内容をご記入ください。
- 4. ご記入が終わりましたら、お手数ですが、同封の返送用封筒に入れ、**12月22日(金)** までに郵便ポストへ投函してください(切手は必要ありません)。
- 5. 回答は、インターネットでも可能です。

その場合は、右の二次元コードもしくは、以下のURLからアクセスし、

IDを入力のうえ、回答してください。

URL: https://questant.jp/q/PSITB6A0

| D : ●●●●



このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

お問い合わせ先

武蔵村山市役所子ども家庭部 子ども青少年課 保育・幼稚園係電話番号:042-565-1111(内線182・184)

8:30~12:00、13:00~17:15(土日祝日を除く)

お住まいの地区についておたずねします。

問1	武蔵村山市のどち	らにお住まいですだ	い。(1つに0)				
	1. 緑が丘	4. 中央	7. 岸	10. 伊奈平	13. 榎		
	2. 中藤	5. 本町	8. 中原	11. 大字三ツ木	14. 学園		
	3. 神明	6. 三ツ木	9. 残堀	12. 三ツ藤	15. 大南		
		としいで中央の	41************************************				
	お子	さんとこ家族の	状況などについ	ておたずねします。			
問2	お子さんの生年月	はいつですか。(数	字を記入)				
	平成·令和()年()月 生まれ 				
問3		• •		のお子さんを含めた人 ん下のお子さんの生 ^生			
	きょうだい数()人					
	末子の生年月: ፯	P成·令和()年()月 生まれ			
問4	この調査にご回答く		どなたですか。お子 . 父親	さんからみた関係をお 3. その他	(1つに0)		
問5	この調査にご回答く	ださっている方に	ま、配偶者(パート)	ナー)はいらっしゃいまっ	すか。(1つに〇)		
	1. 配偶者(パー)	ナー)がいる	2. 酉	こ偶者(パートナー)はい	ない		
問6	6 お子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。 お子さんからみた関係でお答えください。(1つに〇)						
	1. 父母ともに	3.	主に父親	5. その他			
	2. 主に母親	4.	主に祖父母	()		
問7	お子さんの子育てに お子さんからみた関			· ·			
	1. 父母ともに	4	. 祖父母	7. 認定こ	ども園の先生		
	2. 母親	5	. 保育士	8. その他			
	3. 父親	6	. 幼稚園の教諭	()		

ご家族の収入状況などについておたずねします。

問8 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(1つに〇)

1. 収入はない(0円)	6. 300~400 万円未満	11.800~900 万円未満
2. 1~50 万円未満	7. 400~500 万円未満	12. 900~1000 万円未満
3.50~100万円未満	8. 500~600 万円未満	13. 1000~1500 万円未満
4. 100~200 万円未満	9. 600~700 万円未満	14. 1500~2000 万円未満
5. 200~300 万円未満	10. 700~800 万円未満	15. 2000 万円以上

問9 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料や衣服が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品や高価な衣服・貴金属・宝飾品は含みません。(1つに〇)

 1. よくあった
 3. まれにあった

 2. ときどきあった
 4. まったくなかった

問 10 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに〇)

- 2. ガス料金 4. 電話料金

6. 延長保育料金

子どもの育ちを取り巻く環境についておたずねします。

問 11 お子さんの子育てに影響すると思う環境はどれですか。

(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 家庭
 3. 保育所
 5. 認定こども園
 7. 図書館

 2. 地域
 4. 幼稚園
 6. 児童館
 8. その他(
)
- 問 12 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人等はいますか。(あてはまるものすべてに〇)
 - 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 いずれもいない

問 12 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 祖父母等の親族にみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまるものすべてに〇)

1	. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
	安心して子どもをみてもらえる
2	. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3	. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4	. その他()

問 12 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-2 友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてにO)

- 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して 子どもをみてもらえる
- 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4. その他()

すべての方にうかがいます。

問 13 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。 また、相談できる場所はありますか。(1つに〇)

1. いる/ある	問 13-1 へ	2. いない/ない	問 14 へ

問 13 で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 13-1 お子さんの子育てについて、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。

(あてけまるものすべてにへ)

	(めてはよるもの 9 へてにひ)
1. 祖父母等の親族	7. 子ども家庭支援センター
2. 友人や知人	8. 子育て支援施設(児童館等)·NPO 法人
3. 近所の人	9. 民生·児童委員
4. 保育士	10. 市の子育て関連担当窓口
5. 幼稚園教諭	11. かかりつけの医師
6. 学童クラブの先生	12. その他()

問 14 子育てを楽しいと感じることは多いですか。(1つにO)

1. 楽しいと感じることの方が多い	4. わからない	
2. 楽しいと感じることと辛いと感じること	5. その他	
が同じくらい	()
3. 辛いと感じることの方が多い		

問 15 あなたは、子育てをしていて、不安や悩みなどはありますか。(1つに〇)

1. すごくある	問 15-1 へ	3. ほとんどない
2. 少しある	問 15-1 へ	

問 15 で「1. すごくある」、「2. 少しある」に○をつけた方にうかがいます。

- 問 15-1 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
- ((1)、(2)それぞれあてはまるものすべてにO)

(1)子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること	7. 子どもの友だちづきあいに関すること
2. 食事や栄養に関すること	8. 子どもの登所・登園拒否など
3. 子育て支援サービスのこと	9. 親子関係に関すること
4. 子どものしつけに関すること	10. ママ友との関係に関すること
5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと	11. 特にない
6. 子どもの教育・保育に関すること	12. その他()

(2)ご

Ĕ	1身に関すること	
	1. 子育てに関して配偶者(パートナー)の協	7. 配偶者(パートナー)以外に子育てを手
	力が少ないこと	伝ってくれる人がいないこと
	2. 配偶者(パートナー)と子育てに関して意	8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあ
	見が合わないこと	たってしまうこと
	3. 子育てが大変なことを、 周りの人が理解してくれないこと	9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
	4. ご自身の子育てについて、周りの人の見 る目が気になること	10. 子どもの教育にかかる経済的な不安が 大きくなっていること
	5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	11. 特にない
	6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	12. その他()

お子さんの保護者の就労状況についておたずねします。

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは… ■パート・アルバイト等 ■フルタイム 1週5日程度・ フルタイム以外: 1日8時間程度 の就労 問 16 保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)は下記のどれですか。 (1)「お母さん」について(1つに〇) 【※父子家庭の場合は記入不要です】 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 問 16-(1)-1、16-(1)-2 ^ 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 問 16-4 ^ 6. これまで就労したことがない (2)「お父さん」について(1つにO) 【※母子家庭の場合は記入不要です】 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 問 16-(2)-1、16-(2)-2 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、 育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 問 16-4~ 6. これまで就労したことがない 問 16 の(1)で「1」~「4」(就労している)に○をつけた「お母さん」にうかがいます。 問 16-(1)-1 1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えくだ さい。(数字を記入) ※就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。 1週当たり()時間) 日 1日当たり(問 16-(1)-2 家を出る時刻と帰宅の時刻は何時頃かをお答えください。 (数字を記入。必ず「8時頃~18時頃」のように、24時間制でお答えください。) ※時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)時頃)時頃 家を出る時刻(帰宅時刻(

問 16の(2)で「1」~「4」(就労している)に○をつけた「お父さん」にうかがいます。

- 問 16-(2)-1 1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。(数字を記入)
 - ※就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
 - ※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

問 16-(2)-2 家を出る時刻と帰宅の時刻は何時頃かをお答えください。

(数字を記入。必ず「8時頃~18時頃」のように、24時間制でお答えください。)

- ※時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻 () 時頃 帰宅時刻 () 時頃	
---------------------------	--

問 16の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○をつけた方にうかがいます。

問 16-3 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに〇)

(1)お母さん

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2)お父さん

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 16 o(1)または(2)で[5](現在就労していない)、または[6](就労したことがない)に \bigcirc をつけた方にうかがいます。

問 16-4 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに〇をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1)お母さん 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、いちばん下の子どもが()歳になった頃に就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい 7. フルタイム イ・パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ⇒1週当たり()日 / 1日当たり()時間

(2)お父さん								
1. 子育てや家事	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)							
2. 1年より先、いっ	2. 1年より先、いちばん下の子どもが() 歳になった頃に就労したい							
3. すぐにでも、もし	くは1年以内に	こ就労したい						
→希望する就労	か形態 ア.	フルタイム						
	イ.	パートタイム、ア	ルバイト等(「ア」以	.外)			
	\Rightarrow	・1週当たり() 日 /	1日	当たり()	時間	
お子さんの平日の)定期的な教	育・保育事業	の利用状況	況につ	ついてま	さたずねし	ノます 。	
		は、月単位で定期 に示した事業が含		いる事	業を指する	こととします。	具体的I	には、幼
ての方にうかがいます。								
、お子さんは現在、約		所などの「定期!	的な教育・係	≹育の₹	事業」を	利用してい	ますか	0
							(15)(O)
1. 利用している	問 17-1 へ	>	2. 利用して	いない	問 1	7-5 ^		
] 17-1~問 17-4に	・ + 問 17 ブ[1	利田している。	にへをつけた	七にろ	うかがいせ	□ 		
引 17-1 お子さんは		_					通じて「	定期的
に」利用し	ている事業を	お答えください。	(あてはまる	5ものす	すべてに	.O)		
1. 認可保育	所		7. その他の)認可	外の保育	節施設		
2. 幼稚園			8. ファミリー	-・サポ	ペート・セン	ンター		
3. 幼稚園の	預かり保育		9. 家庭的何	保育				
4. 小規模な	:保育施設		10. 事業所	内保育	施設			
5. 認定こど	も園		11. 居宅訪	問型保	育			
6. 認証保育	所		12. その他(•)
L								
引 17-2 平日に定期 た 差望と		【いる教育・保育 。い利用したい [∼]						-
		りな数字でご記		コにり	H, L,	ロコルツト	-1 h4 [日] (I-J h-ሷ ()
時間は、必	%ず「9時~18	時」のように 24	時間制でご	ご記入く	ばさい。			
(1)現在								
1週当たり (() 日	1日当たり	()	時間	[() 時~()	時】
(2)希望								
	· \ □	1 🗆 🗤 🛨 🕕	()	吐 即	T (\ n± /		吐【
1週当たり (1日当たり	()	時間	1)時~(時】 ———

問 17-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(1つに○)

1. 武蔵村山市内

2. 他の市区町村

問 17-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 子どもの教育や発達のため
- 2. 子育てをしている人が現在就労している
- 3. 子育てをしている人に就労予定がある/求職中である
- 4. 子育てをしている人が家族・親族などを介護している
- 5. 子育てをしている人が病気や障がいがある
- 6. 子育てをしている人が学生である
- 7. その他(

問 17 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-5 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
- 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
- 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8. 子どもがまだ小さいため(() 歳くらいになったら利用しようと考えている)
- 9. その他()

すべての方にうかがいます。

問 18 現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

なお、<u>これらの事業利用には一定の利用者負担が発生</u>します。また、認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

- 1. 認可保育所
- 2. 幼稚園
- 3. 幼稚園の預かり保育
- 4. 小規模な保育施設
- 5. 認定こども園
- 6. 認証保育所

- 7. その他の認可外の保育施設
- 8. ファミリー・サポート・センター

)

- 9. 家庭的保育
- 10. 事業所内保育施設
- 11. 居宅訪問型保育
- 12. その他(

問 18 で「2」または「3」に〇をし、かつ「1」または「4」~「12」のいずれかにも〇をした方にうかがいます。

問 18-1 幼稚園(預かり保育含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

問 19 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(1つに〇)

1. 武蔵村山市内

2. 他の市区町村

問20 もし、教育・保育サービスにかかっている現在の経済的負担が減るとしたら、現在の利用から変更・ 追加したいと思うものはありますか。何に変更したいか、何を追加したいかをお答えください。

(1つに0)

- 1. 認可保育所
- 2. 幼稚園
- 3. 幼稚園の預かり保育
- 4. 小規模な保育施設
- 5. 認定こども園
- 6. 認証保育所

- 7. その他の認可外の保育施設
- 8. ファミリー・サポート・センター
- 9. 家庭的保育
- 10. 事業所内保育施設
- 11. 居宅訪問型保育
- 12. その他()

問21 教育・保育サービス(施設)を選ぶ際に、重視することは何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 兄姉と同じ園である
- 2. 園長・保育士・教員等の対応や施設の印象
- 3. 地域の評判がよい
- 4. 自宅との距離・移動時間
- 5. 通勤経路に施設がある
- 6. 預かり保育や延長保育への対応
- 7. 園庭がある
- 8. 給食を提供している
- 9. アレルギーなど個別の支援対応

- 10. 送迎バスがある
- 11. 教育・保育の方針に共感できる
 - 12. 保育以外にさまざまな教育プログラムがある
 - 13. 行事が充実している
- 14. 夏休み等も預かってくれる
- 15. 保育料が安い
- 16. 子どもが障がいをもっていても受け入れて くれる
- 17. その他()

問 22 こども誰でも通園制度*を知っていますか。(1つに〇)

1. 名前も内容も知っている

- 3. 知らなかった
- 2. 名前は知っているが内容は知らなかった
- ※こども誰でも通園制度は、現在こども家庭庁で検討している事業で、親が就労していなくても 0 歳児から 2歳児を対象に、時間単位で柔軟に保育所等を利用できる仕組みです(利用料がかかります)。 東京都の制度では、「多様な他者との関わりの機会の創出事業」という名称です。

問 23		~2歳の未就園児の親で家庭保育をしているま 通園制度*を利用したいですか。(1つに○)	たは予定している方にお聞きします。こども誰で				
		とても利用したい 問 23-1 へ できれば利用してみたい 問 23-1 へ	3. 利用したくない				
※こども誰でも通園制度は、現在こども家庭庁で検討している事業で、親が就労していなくても 0 歳児から 2歳児を対象に、時間単位で柔軟に保育所等を利用できる仕組みです(利用料がかかります)。 東京都の制度では、「多様な他者との関わりの機会の創出事業」という名称です。							
		で「1. とても利用したい」、「2. できれば利用し -1 利用したい・してみたい理由は何ですか。(
יו	- , 20	1. 育児疲れの軽減	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)				
		2. 自分の自由時間を作るため	7. ママ友・パパ友作りのため				
		3. 趣味の時間を増やすため	8. ご自身またはパートナーの就学のため				
		4. 妊娠・出産のため	9. 同居家族・親族の介護や看護のため				
		5. ご自身の病気のため	10. その他()				
		お子さんの地域の子育て支援事業の利用	月状況についておたずねします。				
問 24	をしいる		育てセンター』(親子が集まって過ごしたり、相談 業名では「地域子育て支援拠点事業」と呼ばれて ください。				
		利用している ⇒1週当たり()回 もしくは 1か月当 利用していない	iたり()回程度				
問 25	が ⁻ つ(
	2.	利用していないが、今後利用したい ⇒1週当たり () 回 もしくは 1か月当 すでに利用しているが、今後利用日数を増やし ⇒1週当たり 更に () 回 もしくは 1: 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは	たいかり 更に () 回程度				
		見在市内の「子育てセンター」は、村山中藤保育園「櫻]の 4 施設で実施。	」、みらい保育園、れんげ武蔵保育園、聖光三ツ藤保育				

問 26 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。(①~⑥の事業ごとに、A~Cそれぞれ「はい・いいえ」のどちらかに〇)

	А		В		С	
	知って	ている	これまでに利用		今後	(t)
			したことがある		利用したい	
①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子ども家庭支援センター(相談窓口)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

お子さんの土曜、日曜・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の 利用希望についておたずねします。

※「教育・保育事業」とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預か り等は含みません。

問 27 お子さんについて、土曜日や日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか (一時的な利用は除きます)。1つに〇をつけ、希望がある場合は利用したい時間帯を「9時~18 時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

(1)土曜日

1. 利用する必要はない				
2. ほぼ毎週利用したい	 利用し	たい時間帯		
3. 月に1~2回は利用したい	() 時から() 8	時まで

(2)日曜·祝日

1. 利用する必要はない					
2. ほぼ毎週利用したい	7	利用し	たい時間帯		
3. 月に1~2回は利用したい		() 時から()時まで	

問 27 の(1)または(2)で「3. 月に1~2回は利用したい」を選択した方にうかがいます。

問 27-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 月に数回仕事が入るため
- 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 3. 親族の介護や手伝いが必要なため
- 4. 息抜きのため
- 5. その他()

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

- 問 28 お子さんについて、夏休み・冬休みなど休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。1つ に〇をつけ、希望がある場合は利用したい時間帯を「9時~18 時」のように 24 時間制でご記入く ださい。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。
 - 利用する必要はない
 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 () 時から() 時まで

問 28 で「3.週に数日利用したい」を選択した方にうかがいます。

- 問 28-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)
 - 1. 週に数回仕事が入るため
 - 2. 買物等の用事をまとめて済ませるため
 - 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
 - 4. 息抜きのため
 - 5. その他(

お子さんの病気等の際の対応についておたずねします。 (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 17 で「1」(平日の定期的な教育・保育の事業を利用している)に○をつけた方にうかがいます。

問 29 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことはありましたか。

|--|

1. あった

問 29-1へ

2. なかった

問 29 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

- 問 29-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに〇をつけ、それぞれの日数を数字でご記入ください。
 - ※半日程度の対応の場合も「1日」と数えてください。概算でもかまいません。

1年間の対処方法		日 数
ア. 父親が休んだ	()日
イ. 母親が休んだ	()日
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
オ. 病児の保育を利用した	() 日
カ. ベビーシッターを利用した	() 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	()日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
ケ. その他()	()日

問 29-1で「ア.」 「イ.」 のいずれかのみに○をつけた方(「ウ.」~「ケ.」 には○をつけなかった方) にうかがいます。

問 29-2 その際、「できれば病児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに〇をつけ、日数について数字でご記入ください。

なお、病児のための事業等の利用には一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の 受診が必要となります。

1. できれば病児保育施設等を利用したい ⇒() 日2. 利用したいとは思わない 問 29-4 へ

問 29-2で「1.できれば病児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-3 上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(あてはまるものすべてにO)

)

- 1. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 2. 他の施設(例:保育所・幼稚園等)に併設した施設で子どもを保育する事業
- 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)
- 4. その他()

問 29-2で(病児保育施設等を)「2.利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-4 そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 病児を他人にみてもらうのは不安がある
- 2. 地域の事業の質に不安がある
- 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない
- 4. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
- 5. 利用料がかかる、高い
- 6. 利用料がわからない
- 7. 親が仕事を休んで対応する
- 8. その他()

問 29-1で「ウ.」~「ケ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

- 問 29-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。あてはまる番号1つに〇をつけ、「ウ」~「ケ」の日数のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数について数字でご記入ください。
 - 1. できれば什事を休んで子どもをみたい ⇒() 日
 - 2. 休んで子どもをみることは非常に難しい

問 29-5で「2.休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-6 そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 子どもの看護を理由に休みが取れない 3. 休暇日数が足りないので休めない
- 2. 自営業なので休めない 4. その他(

お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について おたずねします。

すべての方にうかがいます。

問 30 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに〇をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)を数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)		
1. 一時預かり (保護者の冠婚葬祭、疾病等、緊急的又は一時的な理由により)	()日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	()日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	()日
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	()日
5. ベビーシッター	()日
6. その他()	()日
7. 利用していない		

問 30 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 30-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる、高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()

すべての方にうかがいます。

問 31 お子さんについて、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号1つに〇をつけ、「利用したい」場合は必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください)。なお、事業利用には、一定の利用料がかかります。

	1. 利用	りたい	年間()日
		ア. 私用(買物、子ども〔兄弟姉妹を含む〕や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	() 日
	L	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	()日
		ウ. 不定期の就労	()目
		エ. その他()	()日
	2. 利用			

▶ 問 31 で「1.利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

- 問31-1 問31の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。 (あてはまるものすべてに〇)
 - 1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例: 幼稚園・保育所等)
 - 2. 小規模施設で子どもを保育する事業(定員6~19人程度のもの)
 - 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
 - 4. その他()

すべての方にうかがいます。

問 32 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭など)により、泊りがけで家族以外に預ける必要がある場合、 短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに〇をつけ、必要な泊数を()内に数字でご記入ください。

希望とその理由					
1. 利用したい	1. 利用したい ア. 冠婚葬祭				
	()泊			
	ウ. 保護者や家族の病気				
	エ. その他()	()泊		
2. 利用する必要はない					

※短期入所生活援助事業(ショートステイ):児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業のこと。

※この事業の利用に当たっては、市外施設となり、さらに一定の利用料がかかります。

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方に関しておたずねします。

お子さんが5歳以上であるすべての方にうかがいます。

問 33 将来、お子さんが小学校に入ってから、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに〇をつけ、それぞれ希望する週当たり日数をご記入ください。また「学童クラブ^{※3}」の場合には、利用を希望する時間を数字でご記入ください。時間は必ず「18 時」のように 24 時間制でご記入ください。曜日等により時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお考えください。

※高学年は、4~9年先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

	小学校低学年(1~3年生)	小学校高学年(4~6年生)
1. 自宅	週()日くらい	週()日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい	週()日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい	週()日くらい
4. 児童館 **1	週()日くらい	週()日くらい
5. 放課後子供教室 ※2	週()日くらい	週()日くらい
6. 学童クラブ ^{※3}	週()日くらい	週()日くらい
(放課後児童クラブ)	⇒下校時から()時まで	⇒下校時から()時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週()日くらい	週()日くらい
8. 市民総合センター	週()日くらい	週()日くらい
9. 図書館	週()日くらい	週()日くらい
10. 子ども食堂	週()日くらい	週()日くらい
11. その他(公民館、公園など)	週()日くらい	週()日くらい

- ※1 児童館:市内に6か所あります。児童館での学童クラブを利用したい場合は「6.」に回答してください。
- ※2 放課後子供教室:学校の余裕教室等を活用して、児童に対し放課後における居場所を確保するとともに、 体験活動や地域住民との交流活動等の機会を提供するものです。実施日は、学校給食のある日の放 課後です。(市内全校で実施)
- ※3 学童クラブ:保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、放課後児童支援員の下、小学生に 生活の場を提供するもので、市内に 11 か所あります。事前の登録が必要で、一定の利用料がかかりま す。

問 33 で「6. 学童クラブ(放課後児童クラブ)」に○をつけた方にうかがいます。

問 33-1 土曜日や日曜日・祝日に学童クラブの利用希望はありますか。(1)、(2)それぞれについて、 あてはまる番号1つに〇をつけてください。 また、利用したい時間帯を「9時~18 時」のように 24 時間制でご記入ください。

(1)土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	7	利用し	たい時間帯	
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		() 時から()時まで
3. 利用する必要はない				

(2)日曜•祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	7	利用した	い時間帯	
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		() 時から()時まで
3. 利用する必要はない				

お子さんが5歳以上であるすべての方にうかがいます。

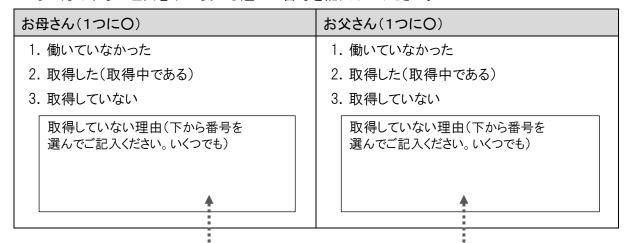
問 34 お子さんの夏休み・冬休みなどの休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに〇をつけてください。また、利用したい時間帯を「9時~18時」のように 24 時間制でご記入ください。

#27 T C C T					
1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	7	利用し	たい時間帯		
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		() 時から()時まで	
3. 利用する必要はない					

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度に関しておたずねします。

問35 お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。

お母さん、お父さんそれぞれについて、あてはまる番号1つに〇をつけてください。また、取得していない方は、その理由を下の表から選んで番号を記入してください。



- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所(園)などに預けることができた
- 8. 配偶者(パートナー)が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者(パートナー)が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他(

問 35-1	子どもが原則1歳(保育所に入所できないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月又は
	2歳)になるまで育児休業給付が支給されるしくみ、子どもが満3歳になるまでの育児休業
	等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間に
	ついて健康保険・厚生年金保険の保険料が免除になるしくみがありますが、そのことをご
	存じでしたか。(1つに〇)

- 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2. 育児休業給付のみ知っていた
- 3. 保険料免除のみ知っていた
- 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 35 で「2.取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問 36 へ

問 35-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに〇)

(1)お母さん(1つに〇)	(2)お父さん(1つに〇)			
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した			
2. 現在も育児休業中である 問 35-9へ	2. 現在も育児休業中である 問 35-9へ			
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した			

問 35-2で母または父が「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

- 問 35-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度始めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか、 あるいはそれ以外でしたか。(1つに〇)
 - ※年度始め(4月)での認可保育所入所を希望して、1月~2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度始めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1)お母さん(1つにO)	(2)お父さん(1つにO)
1. 年度始めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度始めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 35-4 実際には、お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1)お母さん			
実際の取得期間()歳()か月 希望()歳()か月
(2)お父さん			
実際の取得期間()歳()か月 希望()歳()か月

問 35-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては お子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1)	お母さん		(2)	お父さん		
()歳()か月	()歳()か月	

問 35-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問35-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方(あてはまるものすべてに〇)

①お母さん	②お父さん			
1. 希望する保育所等に入るため	1. 希望する保育所等に入るため			
2. 配偶者(パートナー)や家族の希望があったため	2. 配偶者(パートナー)や家族の希望があったため			
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった			
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため			
5. その他()	5. その他()			

(2)「希望」より遅く復帰した方(あてはまるものすべてに〇)

①お母さん	②お父さん
1. 希望する保育所等に入れなかったため	1. 希望する保育所等に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者(パートナー)や家族の希望があったため	3. 配偶者(パートナー)や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他()	6. その他()

問 35-2で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 35-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度*を利用しましたか。(1つに〇)

(1)お母さん	(2)お父さん
1. 利用した	1. 利用した
2. 利用しなかった 問 35-8 へ	2. 利用しなかった 問 35-8 へ

[※]短時間勤務制度とは、3歳に満たない子を養育する従業員が1日原則6時間の時短勤務を利用できる制度。

問 35-7で「2.利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問35-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

(1)お母さん

- 1. 職場に制度を利用しにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
- 4. 短時間勤務にすると保育所等の入所申請の優先順位が下がる
- 5. 配偶者(パートナー)が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6. 配偶者(パートナー)が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 7. 子育てや家事に専念するため復帰後すぐに退職した
- 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 10. その他

(2)お父さん

- 1. 職場に制度を利用しにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
- 4. 短時間勤務にすると保育所等の入所申請の優先順位が下がる
- 5. 配偶者(パートナー)が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6. 配偶者(パートナー)が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 7. 子育てや家事に専念するため復帰後すぐに退職した
- 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 10. その他

問 35-2で「2.現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問 35-9 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(1つに〇)

(1)お母さん	(2)お父さん
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2.1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

社会的養護施設についておたずねします。

問36 社会的養護とは、「保護者のない児童や、保護者に監護させることが適当でない児童を、公的責任で社会的に養育し、保護するとともに、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うこと」でありますが、次の施設・制度の認知度についてあてはまるアルファベットを各施設・制度毎に()内に記入してください。

1. 乳児院	()	5. 児童自立支援施設	()	
2. 児童養護施設	()	6. 母子生活支援施設	()	
3. 自立援助ホーム	()	7. 里親(養育家庭)制度	()	
4. 心理治療施設	()	8. (特別)養子縁組	()	
認知度						

A 言葉自体を聞いたことがない C 少し説明できる B 聞いたことはある(意味は知らない) D 制度の詳細まで説明できる

子どもの育ちをめぐる環境についておたずねします。

問 37 子育てをしていて以下のようなことを感じることはありますか。(①~⑦のそれぞれで1つに〇)

	よく 感じる	ときどき 感じる	あまり 感じない	まったく 感じない
① 子育てが楽しい	1	2	3	4
② 子どもの成長が楽しみ	1	2	3	4
③ 子育てと仕事の両立がうまくできている	1	2	3	4
④ 自分の好きなことをする時間がある	1	2	3	4
⑤ 子どものことでどうすればよいかわからなくなる	1	2	3	4
⑥ 子育てにかかる経済的な負担を感じる	1	2	3	4
⑦ 地域の中で孤立している感じがする	1	2	3	4

問 38	武蔵村山市は安心し	て子どもを産み育	てることができるまちた	と思われますか。	、(1つに0)

		_	_	_	_
- 1		7	_	Ш	_
- 1		_	$\overline{}$	ш	$\overline{}$
- 1	_	(,	111	,

3. あまりそう思わない

2. まあそう思う

4. そう思わない

ヤングケアラーについておたずねします。

問39 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。(1つに〇)

1. 言葉も内容も知っている

3. 知らない

問41へ

)

2. 言葉は聞いたことがある

問 40 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。 (あてはまるものすべてに〇)

1. 本人に様子を聞く

5. 何もしない

2. 家族、知人、友人に相談する

6. わからない

3. 先生や部活の顧問等に相談する

7. その他(

4. 関係機関(子ども家庭支援センターや小平児

童相談所など)に相談する

産後ケアと子育て支援策についておたずねします。

問 41 産後に不安や負担は感じましたか。(1つに〇)

- 1. とても感じた
- 問 41-1 へ
- 問 41-1 へ 2. 時々感じた
- 3. あまり感じなかった
- 4. まったく感じなかった

問 41 で「1. とても感じた」、「2. 時々感じた」に○をつけた方にうかがいます。

問 41-1 それはどんな内容ですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1. 出産や育児による体の疲れ
- 2. 上の子との育児の両立が難しい
- 3. 十分な睡眠がとれない
- 4. イライラしたり落ち込んだりする
- 5. 自分の時間がとれない
- 6. 自分の育児方法が正しいのか分からない
- 7. 授乳をめぐるトラブルで家事ができない
- 8. 子どもが泣きやまない
- 9. 乳房のトラブル

- 10. 仕事への復帰や仕事との両立が大変
- 11. 子育てにお金がかかる
- 12. ほかの子どもと自分の子どもの発達などを比べ て不安になる
- 13. 子育てに自信が持てない
- 14. まわりの育児の協力者が足りない
- 15. 夫婦や家族関係がうまくいかない
- 16. 相談できる友人がおらず、孤独感を感じる
- 17. ほかの親(ママ友など)との関係がうまくいかない
- 18. その他(

問 41-2 産後にどのような支援を受けたかったですか。(あてはまるものすべてにO)

- 休息できる宿泊サービス
- 2. 宿泊しながらの赤ちゃんへのケア方法指 導(ベビーマッサージやスキンケアなど)
- 3. 授乳のペースや方法の指導
- 4. 宿泊しながらの乳房ケアサービスと指導
- 5. 沐浴、お風呂の入れ方の指導

- 1. お子さんを預かるサービス付きの母親が 6. ご自宅にうかがっての育児や不安に関する相談
 - 7. ご自宅にうかがっての育児技術に関するアドバ イス、指導
 - 8. 日帰りでの赤ちゃんへのケア方法指導(ベビー マッサージやスキンケアなど)
 - 9. 日帰りでの乳房ケアサービスや指導
 - 10. その他(

問 42 あなたが必要と思われる子育て支援策は次のどれですか。(3つまで○)

- 1. 保育料の減額や免除
- 2. 保育所や幼稚園での一時預かりの実施・
- 4. 休日・夜間保育の実施・充実
- 5. 病児保育の実施・充実
- 6. 地域子育て支援拠点の整備・充実
- 7. 子ども医療の拡大
- 8. 安全な通園・通学ができる歩道等の整備 促進

- 9. 学童クラブの整備・充実
- 10. 仕事と子育てが両立できる職場環境
- 3. 保育所や幼稚園での延長保育の実施・充 11. 訪問による子育てに関する情報の提供や家 事・養育に関する援助
 - 12. 学校や家以外の子どもの居場所支援(生活 の場と相談支援)

)

- 13. 親子間の適切な関係性の構築の支援
- 14. 児童手当の増額
- 15. その他(

問 43	子を持つ親にとって、身近な地域にどのような活動	カカがあるとよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)		
	1. 子育ての悩みを気軽に相談できるような活動			
	2. 子育てをする親同士の仲間づくりを支援	してくれる活動		
	3. 子どもとの関わり方やしつけ方を教えてく	れる活動		
	4. 同年代の子ども同士が交流できる活動	+ \ - \- \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		
	5. 異世代の子どもや高齢者など世代間の	交流ができる沽動		
	6. 子どもに遊びを教えてくれる活動 7. 買物の間や不意の外出のときなどに子と	ジュ た 葯 かって / れ ろ 汗 動		
	8. ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替え等の			
	9. 子育て家庭の家事を支援する活動	3 C JC (
	10. 交通安全や犯罪防止のためのパロール	~をする活動		
	11. 公園などの花壇や樹木の管理、清掃等	の美化活動		
	12. その他()		
	13. 特にない			
問 44		をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、ど		
	ういう方法で受け取りたいですか。(A、B それ)	- · ·		
	A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法		
	1. 市報「むさしむらやま」	1. 市報「むさしむらやま」		
	2. 市のホームページ	2. 市のホームページ		
	3. 武蔵村山市子ども・子育て応援ナビ(アプ/			
	4. SNS(LINE、X(旧ツイッター)、Facebook など			
	5. 家族や友人からの情報	5. 家族や友人からの情報		
	6. その他()	6. その他())		
	春瓜旧杏杏木汤去米(春子川州)			
	多胎児家庭文援事業と多于世帯式	を援事業についておたずねします。		
問 45	下記の多胎児*家庭支援事業について、知っ	ていますか。(あてはまるものすべてに〇)		
	※多胎児とは、双子、三つ子などのことを指します。			
	1. 多胎児家庭移動経費支援事業	3. 多胎児家庭家事育児サポーター		
	2. 多胎妊婦健康診査費用助成	4. いずれの内容も知らない		
	未就学児童が2人以上いる世帯(多胎児家庭	世帯も含む)の方にうかがいます。		
問 46	武蔵村山市に実施してほしい多子世帯支援事			
	1. はい 問 46-1へ	2. いいえ 問 47へ		
	11 100	2.00%		
	引 46 で「はい」と答えた方にうかがいます。			
即	1 10 (150] [[[/// // / / / / / / / / / / / /			
	fl46-1 それけどのようた支採事業ですか T	「記の欄にご自由にご記入ください		
	引 46-1 それはどのような支援事業ですか。↑	「記の欄にご自由にご記入ください。		
	引 46-1 それはどのような支援事業ですか。↑	「記の欄にご自由にご記入ください。		
	引 46-1 それはどのような支援事業ですか。↑	「記の欄にご自由にご記入ください。		

子どもの権利についておたずねします。

		4.01C 2 4 C 63/C 4 48 C S 4 6			
問 47	り あなたは、子育てをしていて、子ども たことはありますか。(1つに〇)	もからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をし			
	1. 常にしている	3. あまりしていない			
	2. ときどきしている	4. まったくしたことがない			
問 48	あなたは、児童の権利に関する条約	n(通称:子どもの権利条約)を知っていますか。(1つにO)			
	1. 名前も内容も知っている	3. 知らなかった			
	2. 名前は知っているが内容は知ら	なかった			
2	うかがいます。	」、「2. 名前は知っているが内容は知らなかった」に〇をつけた方に に大切だと思うことはどれですか。(あてはまるものすべてに〇)			
'	1. 子どもが人種や性別、宗教など				
	2. 障がいのある子が差別されない。				
	3. 子どもが知りたいことを大人が隠さないこと				
	4. 子どもを暴力や言葉で傷つけなり				
	5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間				
	6. 子どもが自分の考えを自由に言	えること			
	7. 人と違う自分らしさが認められる	こと			
	8. 子どもの秘密が守られること				
	9. 自分のことは自分で決められるこ				
	10. 子どもが自由な時間をもつこと				
	 11. 子どもが自由な呼び掛けでグル	一プを作り集まれること			
	12. 子どもが必要な情報を知ることや	や、参加する手助けを受けられること			
問 49		かに育てていくための国・東京都・武蔵村山市の取り組みや、社会 想の子育てなど、ご意見等がありましたらご自由にご記入ください。			

アンケートは以上です。調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手は貼らずに 12月22日(金)までにポストへご投函ください。